

依存症普及啓発講演会

市販薬・処方薬に

よりどころを

求める人たち

「落ち着くために風邪薬をたくさん飲む」、「眠れないから眠剤を多めに使う」。そんな行動が、薬への依存につながる場合があります。そして、そのような背景には、生きづらさや社会的な孤立などが隠れていることも少なくありません。

この講演では、依存に至る心理的な背景や、薬を手放していく過程、そして身近な人にできる関わり方や支援の方法についてお話しします。



講師：片山 宗紀 氏
国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所薬物依存研究部

【講師プロフィール】

臨床心理士・公認心理師・医学博士。2015年鹿児島大学大学院を修了。2023年に北里大学にて医学博士を取得。アジア太平洋地域で初の包括的なオンライン薬物調査プロジェクトAPSUSを担当。主な著書に『薬物戦争の終焉（みすず書房）』（翻訳）など。

令和7年

10月30日(木) 14:00～16:00

会場 ウェルネスさがみはらA館7階視聴覚室
(相模原市中央区富士見6丁目1-1)

※JR相模原駅からバスで「市役所前」下車すぐ

対象 相模原市在住、在勤、在学の方

申込先 下記のQRコードからお申込みください

Webでのお申込みが難しい場合は、下記問合せ先までご連絡ください。

※いただいた個人情報は本講座以外の目的には使用しません。

申込期間 令和7年9月16日(火)～令和7年10月27日(月)

定員 80名(先着順)

主催・
問合せ

相模原市精神保健福祉センター(相模原市依存症相談拠点)

TEL 042-769-9818 FAX 042-768-0260 (平日 8:30～12:00、13:00～17:00)



お申込みフォーム

「オーバードーズから」
依存症の回復まで

令和7年度 依存症対策総合支援事業

市販薬・処方薬によりどこをを求める人たち ～オーバードーズから依存症の回復まで～

令和7年10月30日(木) 14:00～16:00

ウェルネスさがみはらA館7階視聴覚室（相模原市中央区富士見6丁目1-1）

施設周辺の駐車場は混雑することがありますので、お越しの際はなるべく電車等の公共交通機関をご利用ください。
また、市役所及び市役所周辺施設駐車場は、1時間を超えた場合は有料になります。

申込票

申込期間：令和7年9月16日(火)～令和7年10月27日(月)

相模原市精神保健福祉センター宛

FAX 042-768-0260

※Webでお申込みをされた方は、FAXでのお申込みは不要です。

参加者（代表）	
連絡先電話番号	

複数名で申し込まれる場合（参加される方全員の氏名をご記入ください）

参 加 者 氏 名	